

つなぐ力で、
誰もが挑戦できる
日本一の先進地域へ!

古謝 げんた

げんたってどんな人?

1983年生まれ 42歳 那覇市出身
父:宮古島出身(本家:古謝そば)
母:広島県出身
妻と四女一男の七人家族

学歴

石嶺小・石嶺中、
昭和薬大附属高(野球部所属)、
東京大学薬学部卒業(沖縄県人会立ち上げ)

職歴

国:総務省(旧自治系)入省・内閣官房・復興庁
地方:岡山県庁・長崎県庁(国際課長 財政課長等)
民間:NTTデータ経営研究所

2022年帰沖> 帰沖後:

- ・参議院選挙沖縄選挙区挑戦
- ・琉球ミライ株式会社 シニアマネージャー
- ・2022年12月~2026年2月 那覇市 副市長
- ・2023年6月~ 沖縄県薬剤師会副会長

地域活動

- ・沖縄ダブル成人式実行委員
- ・すいまーいラン実行委員会 会長
- ・PROJECT50共同代表
- ・那覇青年会議所(JC) OB
- ・沖縄ライオンズクラブ会員

げんたをもっと知る



WEB
SITE



公式LINE
登録をお願いします!

古謝 げんた

那覇市副市長としての
主な実績

市民文化部



崇元寺跡保存整備促進
中城御殿跡地整備促進



那覇市版SIB
プロジェクトの立ち上げ



都市型MICEの
推進



未来を担う
キャリア教育の充実

経済観光部

経済観光部



なはし社会地域課題
解決型起業支援事業



市内中小企業の
DX支援

環境部



離島ゴミの
受け入れ



那覇市
ゼロカーボンシティ宣言

福祉部・健康部



こどもの
居場所への支援



那覇市立病院の
建て替え

子どもみらい部



まなびクーポン
事業の拡充



子ども家庭センターなは
の開設

教育委員会



教員負担軽減タスクフォース
の立ち上げと実績



英語教育の
推進

その他



職員有志の交流・学びの場
「とびなは」の立ち上げ



「産後/パパ育児」
取得

沖縄を次のステージへ導く3つの柱

沖縄をまもる

給付と制度で確実な
物価高騰対策を実現！

沖縄県民の暮らし、命、健康、文化を守る
県政を実現します。歴史的な物価高による
生活苦、健康寿命の悪化、自然災害のリスク、
安全保障環境の厳しさなど、今沖縄をおそって
いるさまざまな危機から沖縄をまもります。

- ① 物価高に苦しむ世帯へ積極的な給付を
実施するとともに、日本一「食」の物価が
高い沖縄の構造的不利性を解消し、物流
コストを下げる仕組みを検討・導入します。
- ② 医療・介護・福祉の連携を進め、最先端
の技術を活用しながら沖縄の健康長寿を
取り戻します。
- ③ 普天間飛行場の危険性除去のため、既に
工事が進んでいる辺野古移設を容認し、
普天間飛行場を含む嘉手納以南の米軍
基地の返還・跡地利用を着実に進めます。

沖縄をひらく

沖縄を世界の
最先端技術が開く島へ！

沖縄の強みを生かし、経済を世界にひらく
県政を実現します。世界に誇る沖縄の自然、
文化、広大な海、地理的特性、その可能性
を生かします。未来を見据えた技術革新を
とりいれ、交通ネットワークの充実、離島・
過疎地域振興を進めます。

- ④ GW2050PROJECTSと連携した、新5K
経済（観光、健康、環境、海洋、起業）の
振興を図ります。
- ⑤ BRT構想をさらに進化させ、防災機能も
備えた自動運転専用の公共交通地下道の
検討を進めます。
- ⑥ 光回線ネットワークの充実により、離島の
不利性を解消し、「離島だからこそ価値が
ある」を実現します。

沖縄をつなぐ

沖縄県政史上
もっとも対話するリーダーへ！

沖縄をひとつにつなぐ県政を実現します。
県政と県民、県政と経済界、県政と市町
村、県政と中央政府、十分に連携ができ
ていないところを「つなぐ」ことによって、
沖縄の力を未来に向けてひとつにまとめ
ます。

- ⑦ 離島・過疎地域の声を県政につなぐため、
『やんばる知事室』『宮古知事室』『八重山
知事室』を設置します。
- ⑧ 県と中央政府をつなぎ、沖縄振興と基地
負担軽減を前に進めるため、『沖縄政策
協議会』を早期に再開します。
- ⑨ 民間の力を沖縄の成長につなぐため、
県庁に『産学官民共創窓口』を設置
します。